

いつも当社システムをご利用いただきありがとうございます。

今月分の請求書をご査収の程よろしくお願い申し上げます。

いつも大変お世話になりありがとうございます。

「12月は師が走る、1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」という言葉を、初めて聞いたのは小学校の先生からだったように思います。「2月は28日しかないから」なんて単純に思っていましたが、体感は年々大きくなっています。ほんとにあっという間に過ぎてゆきますね！！

ユニコーン 大阪本社は大阪城のお膝元にあります。ご近所の大坂府庁 本館は大正15年竣工の、現役の都道府県本庁舎で最も古い建物で、明治末期から昭和初期に建設された府県庁舎の中でも壮大であり、鉄筋コンクリート構造を積極的に導入したモダニズム建築の先駆けなんだそうです。

テレビドラマのロケ地としても人気で、木村拓哉さん主演のHEROやNHK連続テレビ小説「ごちそうさん」、ハリウッド映画「ブラック・レイン」などでも利用されたそうです。

ランチ休憩中、久しぶりに本館の横を通ったら「正庁の間 一般公開」という看板が出ていて、おもわず中へ入りました。通用口のセキュリティゲートで名札をもらって、エレベーターで5階へ。事務所の扉なども、現代に比べるとちょっと小さくて、何度もペンキを塗りなおしたような雰囲気もレトロで素敵。きょろきょろしながら、正庁の間の入り口にたどりつくと、おもわず「わあ」と声がでました。真っ赤な絨毯とステンドグラス、ゴールドの意匠の壁がまるで貴族のお屋敷のようです。仲間由紀恵さん主演の映画「プリンセス トヨトミ」のロケにも使われたそうですよ。

当時は、和装から洋装へと変遷している頃です。慣れない洋装にどぎまぎしながら、パーティや舞踏会に参加されている方もいたのかな。食事はどんなものでたのだろう。なんていう妄想を繰り広げながら室内をぐるりと一周したのですが、実際に年未始の行事や人事発令・式典などに使われていたのだそうです。

この煌びやかさがなんだか腑に落ちず・・・当時のお役所勤めの人は、貴族並みに社会的ステータスの高い人だったのかな？という疑問がわいてきて、ChatGPTに尋ねてみました。

曰く、「貴族並み」ではないけど、かなりのエリート階級ではあったそうです。でも現実的には、華族が官僚になったり、高級官僚が男爵に叙されたりして、社交の場ではほぼ同じ世界にいたのだそうです。なるほど・・・合点がいきました。

今回は通用口から入ってしまって正庁の間にしか辿り着けなかったのですが、一般公開されている「中央吹き抜けホール」や「大階段」も以前から見に行きたいと思いつつ行けずじまいですので、またの別の機会にご紹介したいとおもいます。

2月は全国的に冷え込みましたね。すこし積もった雪に大喜びしましたが、日本海側を中心に大雪になっているそうで、ご無事とご安全をお祈りするばかりです。

皆さまもどうぞ暖かくして、風邪などひかれませんように大事になさってくださいませ。3月年度末をひかえ、ますます大忙しの方も多いかと存じますが、どうぞご自愛くださいませ。



扉の奥にきらびやかな空間が



天井にもステンドグラス！すごい！！



こちらは正面玄関ホール。  
今回はここまで時間オーバー。

今月も最後までお読みいただき  
ありがとうございました。  
来月もよろしくお願いいたします。